連合福島スポット情報

連合福島
581号　　2016年 3月23日　発行　福島市仲間町4-8　連合福島　組織広報局

2016 春季生活闘争要請書提出

働く者すべての所得向上と処遇改善！

～経営者各団体と市長会や労働局等に要請～

福島県飯塚商工労働部長に要請書を手渡す今泉会長㊧

２０１６春季生活闘争は、先行大手組合が回答を引き出し集約方向にある中で、いよいよそのヤマ場は中堅中小組合に移行しつつある。今次春闘では、「デフレからの脱却」と「経済の好循環確立」に向け、月例賃金の引き上げにこだわり、賃上げの流れを継続させることを訴えてきた。

その行動の一環として、連合福島は各経営者団体ならびに福島県、市長会、町村長会、福島労働局等に対し、春季生活闘争に関する要請を行った。

要請の要旨については、福島県で働く者の「賃金水準の引上げ」、「雇用創出・雇用維持に向けた対策強化」、「安全衛生・労働関連の法令順守の徹底」、「非正規労働者の処遇の向上」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」などに対する積極的な取り組みを求める内容となっている。

３月１７日に開催された福島県経営者協会連合会と連合福島の労使懇談会で今泉会長は、「県内経済の好循環実現と福島県の復興・地方創生に向けて、今春闘で働く者のすべての所得向上と処遇改善」を求めたのに対し、笠原経営者協会連合会会長からは、「福島は特有の問題を抱えているが、前向きに現実的に対応し、従業員のことを考え、地域に貢献していきたい」との意向が示された。

福島労働局に対する要請風景

福島県経営者協会連合会との労使懇談風景

連合福島としては、今後、中央・大手組合の成果を中小・地場の賃金相場の底上げへの波及効果を図り、全構成組織・単組が交渉・妥結するまで支援を強化する。

２０１６春季生活闘争要請スケジュール

３月１４日：商工会議所
３月１６日：商工会連合会、中小企業団体連合会
３月１７日：福島県、市長会、福島労働局、町村会
　　　　　　経営者協会連合会